



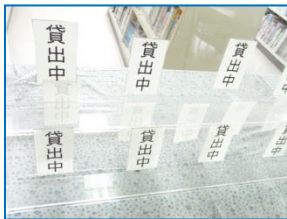
# らいぶらりい

図書委員発行 3A, 3E担当 令和2年7月20日

## 夏休みの図書貸出

### 始まる!!

期間 7月17日(金)～8月25日(火)  
期間中は、**一人10冊**まで。  
借りたり返したりの繰り返しもできます。



図書館の本が皆さんの手に取られるのを待っています。

## 青少年読書感想文全国コンクール

夏休みに読んだ本の感想文を書きませんか？

課題図書は図書館にあります!!

課題図書以外の本も応募できるのでこれを機に  
自分が好きな本の感想を書いてみるのもいいかも？  
この夏休み期間チャレンジしてみたいはかがでしょうか。

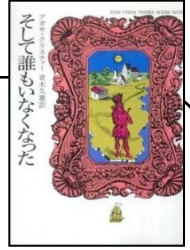
**少しでも興味があれば図書職員室の小坂先生まで**

第66回 読んで世界を広げる、書いて世界をつくる。  
青少年読書感想文全国コンクール  
NEXT 1000円  
主催：公益財団法人全国学校図書協会 協賛：読書・読書の文化振興会 協賛：文部科学省 協賛：読書・読書の文化振興会  
高等学校の部  
課題図書  
読書感想文は、  
課題図書選びから始まっている。



## 岡村省吾先生（電気科）のおすすめ

『そして誰もいなくなった』 著者 『アガサ・クリスティー』



自分はミステリー小説などの謎を解いていく話が大好きなので、今回は生徒の皆さんでも最後まで飽きることなく読めてしまうミステリー小説を紹介します。その作品がアガサ・クリスティーの「そして誰もいなくなった」です。イギリス、デヴォン州の兵隊島に、年齢も職業も異なる8人の男女が島の主であるオーエン夫妻に招かれるところから話は始まり、食べたり遊んだりと楽しい生活を送れるかと思いきや、やがて男女達は島で様々な事件に巻き込まれてしまう…というのが話の大まかな流れです。この話はミステリー小説の中でも特に有名な話で沢山の映画化やドラマ化がされただけでなく現代のアニメやゲームなどの作品にも影響を与えています。アガサ・クリスティーの最高傑作ともいわれた「そして誰もいなくなった」。是非読んでみてください。

## 図書委員のおすすめ本



3 A 齋藤 優貴

『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』（著）プレイディみかこ  
最近話題の本として注目を集めているホットな作品。人種差別や格差問題などリアルな日常を子供の視点で良く描いた一冊。



3 A 吉野 恒大

『疾風ロンド』  
（著）東野 圭吾

雪山に埋められた生物兵器！雪が解け、気温が上昇すれば散乱してしまう。しかし、犯人は事故で死んでしまう。ハラハラが止まらない長編ミステリーです。



3 E 中村 蒔羽

『言の葉の庭』  
（著）新海誠

雨の日に高校1年の主人公がある女性と出会い物語が始まります。君の名はにもつながる部分があるので興味があれば読んでみてください。



3 E 細川 泰雅

『ラヴクラフト全集』  
（著）H・P・ラヴクラフト

二十世紀最後の怪奇小説作家 H・P・ラヴクラフトの有名な短編を集めた一冊です。